

令和4年度事業報告

県内における刑法犯の認知件数は、戦後最高を記録した平成15年の14,351件をピークとして減少傾向となり、令和4年中は2,861件と戦後最少を記録した令和3年より40件増加したものの、ピーク時の約20%まで減少しました。

しかし、昨年8月以降、各月毎の刑法犯認知件数が前年同月の数値を上回る状況が目立つようになり、本年は3月末現在の暫定数値ではありますが、前年同期比で約1.5倍の件数を認知しています。また、依然として続発する二セ電話詐欺は被害額こそ前年比で減少したものの認知件数が約40件増加したほか、マッチングアプリ等のSNSを悪用した詐欺事件の被害額が3億5千万円を超えるなど、県民の方々の犯罪被害に対する不安感は払拭されていない現状にあります。

このような情勢下、当協会は、「犯罪のない安全・安心で明るい佐賀県の実現」に寄与するため、警察、行政、関係機関・団体等との連携を強化するとともに、防犯ボランティア支援センターとしての機能を発揮し、防犯思想の普及と啓発、少年の健全育成・非行防止、防犯ボランティアに対する支援等の事業を推進してきたところです。

第1 公益目的事業

事業	事業項目	推進内容
1 防犯思想の普及と啓発	(1) 全国地域安全運動期間中における地域安全活動	<p>ア 全国地域安全運動期間中のキャンペーン活動</p> <p>(7) 全国地域安全運動用のチラシの配布等による広報 全国地域安全運動（10月11日～20日）の実施に伴い、同運動用チラシの配布、県民大会用ポスターの掲示、及び広報紙「防犯佐賀」に関連記事を掲載するなどして、本運動に係る広報啓発活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国地域安全運動用チラシ 2,700枚 ・ 県民大会用ポスター 50枚 <p>(1) 全国地域安全運動用ポスターの募集 全国地域安全運動用のポスターを募集することにより、青少年の非行防止及び県民の防犯意識の高揚を図った。 なお、優秀作品の作成者には表彰状及び賞品を、応募者全員に記念品をそれぞれ贈呈した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応募数 77点 特選5点 優秀6点 佳作11点 <p>(9) ポスター・標語入選作品集の編さん・配布 応募されたポスター及び標語の優秀作品を編纂した「入選作品集」を作成し、入選者及び応募学校等に配付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入選作品集 100部 <p>イ 地域安全・暴力追放県民大会の開催(10月6日) 全国地域安全運動の実施に向け、10月6日、佐賀市文化会館中ホールにおいて「令和4年地域安全・暴力追放県民大</p>

	<p>(2) 広報啓発活動</p>	<p>会」を開催し（約 350 人参加）、防犯功労者等の表彰、基調講演等により、防犯思想の普及と啓発、防犯ボランティア活動の活性化、暴力追放運動の推進等を訴えた。</p> <p>(7) 防犯功労者、防犯功労団体等の表彰</p> <p>地域安全活動、少年の健全育成、風俗環境の浄化活動等に功労があった個人及び団体に対して、県防犯協会長・県警察本部長の連名表彰を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人表彰 9 人 ・ 団体表彰 3 団体 ・ 功労ボランティア団体表彰 2 団体 <p>また、顕著な功労が認められ、全防連及び九防連の表彰を受賞した個人・団体に対して表彰（伝達）を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯荣誉金章 1 人 ・ 防犯荣誉銀章 1 人 ・ 防犯荣誉銅章 3 人 ・ 防犯功労団体表彰 1 団体 ・ 九州防犯功労者表彰 4 人 ・ 九州防犯功労団体表彰 1 団体 <p>(イ) 暴力追放に関する基調講演</p> <p>民暴弁護士とゴスペルチーム「mercy voice」とのコラボレーション 演題 「県民一体となった暴力団排除」 講師 佐賀県弁護士会民事介入暴力対策特別委員会 弁護士 江崎 匡慶 ゴスペルクワイア《mercy voice》 代表 吉武 愛子 他</p> <p>(ウ) 寸劇</p> <p>感染症対策の一環として開催時間を短縮したため、寸劇の実施は中止とした。</p> <p>(イ) 防犯機器の展示、優秀防犯ポスターの掲示</p> <p>会場に、防犯性能の高い住宅用錠、防犯カメラ等の展示コーナーを設置し、来場者に同機器の性能等に関する説明を行うとともに、応募ポスターの優秀作品を会場に掲示するなどして、自主防犯意識の高揚を図った。</p> <p>(オ) 相談コーナーの設置</p> <p>会場に「相談コーナー」を設置し、相談に対応した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談件数 0 件 <p>ア 広報紙、マスメディアによる広報啓発活動</p> <p>(7) 広報紙「防犯佐賀」の各戸への配付又は回覧 (約 6 万 5 千部/月)</p> <p>県内の各戸に対し配付又は回覧する広報紙「防犯佐賀」を毎月発行することにより、地域住民に身近な事件・事故の概要及び地域安全活動等の情報に関する広報啓発活動を推進す</p>
--	-------------------	---

		<p>ることにより、自主防犯活動及び地域安全活動の強化を図った。</p> <p>(イ) 全防連発行月刊誌「月刊安全な街に」の関係機関等への配付 (約 110 部/月) 「月刊安全な街に」を、各地区防及び関係機関・団体に配付し、自主防犯活動の情報等に関する広報啓発活動を推進した。</p> <p>(ウ) 佐賀新聞特別企画による広報 官民連携啓発キャンペーンとして防犯情報等を発信する佐賀新聞の特別企画「あんぜん・あんしん県さが」を協賛することにより、県民の防犯意識の向上を図った。</p> <p>(エ) FM佐賀のスポット放送による広報 FM佐賀による夏期(7月、8月)における防犯対策を中心としたスポット放送(広報)を実施し、県民の防犯意識の高揚を図った。</p> <p>イ キャンペーンによる広報啓発活動</p> <p>(ア) 自転車盗、ひったくり防止のための広報啓発活動 自転車盗の未然防止を図るため、「県民ロックの日(6月9日)」を重点日として、各地区防、各警察署を通じてワイヤー錠及びチラシを配布して、施錠(二重ロック)の促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワイヤー錠 4,000 個 ・ 施錠促進を図る等のためのチラシ 10,000 枚 <p>(イ) タイアップポスターの配布 映画「シン・ウルトラマン」とタイアップした防犯ポスターを各地区防を通じて配布・掲示することにより、県民の自主防犯意識の高揚を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「シン・ウルトラマン」タイアップポスター 400 枚 <p>(ウ) 子ども、女性及び高齢者に対する犯罪防止活動</p> <p>a 誘拐防止対策 子どもを誘拐等の犯罪被害から守るため、県内の新入学全児童に対して「いかのおすし」クリアファイルを贈呈し、防犯意識の高揚を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「いかのおすし」クリアファイル 約 7,500 枚 <p>b ニセ電話詐欺等被害防止対策 主に高齢者が被害に遭うニセ電話詐欺被害未然防止を図るため、同詐欺被害防止のためのチラシ及びポップ入りマスク等を、地区防等を通じて配布した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ニセ電話詐欺被害防止チラシ 10,000 枚 ・ ニセ電話詐欺被害防止ポップ入マスク 8,000 枚
--	--	---

		<ul style="list-style-type: none"> ・ ニセ電話詐欺被害防止啓発カード 4,500 枚 ・ 特殊詐欺被害防止啓発冊子「特殊詐欺犯罪被害防止決まり手10」 2,000 部 <p>c サイバー犯罪被害防止対策 インターネット等に起因する犯罪被害の未然防止を図るため、リーフレット及び冊子を地区防を通じて配布した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「GHOSTBOOKおばけずかん」タイアップリーフレット 1,000 部 ・ 最新 サイバー犯罪撃退BOOK 2,500 部 <p>(i) 「県民と警察の集い」への支援 ニセ電話詐欺被害防止を始めとする防犯対策、警察活動、交通安全対策等について、県民に広く周知・理解してもらうことを目的に開催される「県民と警察の集い」に対する支援を実施した。</p> <p>(o) 薬物乱用防止のための広報啓発活動 広報紙「防犯佐賀」による薬物乱用防止のための記事を掲載するなどの広報啓発活動を推進した。</p> <p>(k) 「110 番の日」に係る広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> a 広報紙「防犯佐賀」に、110 番通報適正利用のための記事を掲載するなどの広報啓発活動を実施した。 b 「110 番の日」の広報活動時に配布するチラシを作成する等、県警察の活動を支援した。 <p>ア 鍵かけ運動等自転車盗抑止対策の推進及び被害回復の促進 自転車盗難の未然防止を図るため、「県民ロックの日」を重点日として、各地区防、各警察署を通じてワイヤー錠及びチラシを配布することにより、施錠（二重ロック）に関する広報啓発活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (ワイヤー錠 4,000 個) ・ (施錠促進を図る等のためのチラシ 10,000 枚) <p>イ ひったくり等街頭犯罪防止のための広報啓発活動 イベント会場や大型ショッピングセンター等において、ひったくり等街頭犯罪防止のための広報啓発活動を実施した。</p> <p>(4) 自転車防犯登録事業 自転車防犯登録の促進と効率的運用 自転車の盗難防止及び被害に遭った際の早期の被害回復を図るため、自転車販売店を「自転車防犯登録指定店」に指定することにより自転車防犯登録の促進を図るとともに、迅速な登録カードの回収と電算入力により同事業の効率的運用に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車防犯登録件数 28,620 件
--	--	--

<p>2</p> <p>少年の健全育成と非行防止対策</p>	<p>(1) 少年非行防止・健全育成月間行事等に対する取り組み</p> <p>(2) ポスター・標語の募集による青少年の非行防止及び防犯意識の高揚</p> <p>(3) 少年警察ボランティア等に対する支援</p>	<p>ア 月間に係る取り組み 7月に実施された「青少年の非行・被害防止全国強調月間」において、当協会発行の「防犯佐賀」に関連記事を掲載するなどの広報啓発活動を実施した。</p> <p>イ 薬物撲滅運動への取り組み 6月、7月に実施された「麻薬、覚せい剤、危険薬物（ドラッグ）撲滅運動」期間中において、広報紙「防犯佐賀」を活用した広報啓発活動を実施した。</p> <p>ポスター等の募集による広報啓発活動 10月に実施した全国地域安全運動用のポスター・標語を募集することにより、青少年の非行防止、防犯意識の高揚を図った。</p> <p>少年警察ボランティア等に対する支援 各地区で少年の健全育成及び非行防止に取り組んでいる少年補導員（661人）、少年指導委員（40人）等に対して、先進的な活動に関する情報提供、活動中に活用できるチラシ等を地区防を通じて配付するなどの支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（全防連発行「月刊安全な街に」の配付 約 110部） ・（ワイヤー錠 4,000個） ・（施錠促進を図るためのチラシ 10,000枚）
<p>3</p> <p>風俗環境の浄化</p>	<p>(1) 広報啓発活動</p> <p>(2) 風俗営業管理者講習及び風俗営業現地調査</p>	<p>広報啓発活動 広報紙「防犯佐賀」に風俗環境浄化に関する記事を掲載して広報啓発活動を実施するとともに、風俗営業に関する苦情については、警察や関係機関・団体と連携してその改善を図り、営業の適正化と風俗環境の浄化に努めた。</p> <p>ア 風俗営業管理者講習 風俗営業管理者に対し、従業員等における法令遵守意識の高揚、18歳未満の雇用禁止、外国人の不法就労防止、暴力団排除等に関する講習を実施し、風俗営業の適正化等を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象者 4号・5号営業（パチンコ店、麻雀店、ゲームセンター） ・ 実施回数 8月～10月に5回 ・ 受講者 110人 <p>イ 風俗営業現地調査 風営適正化法に定める新規営業許可申請（19店舗）及び構造</p>

		<p>設備変更承認申請(5店舗)に対し、許可申請や構造変更等が適正に行われているか現地調査を実施し、適正な許可行政に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施回数 24回
4	<p>(1) 防犯功労者・団体に対する表彰</p> <p>(2) ポスター・標語の優秀作品に対する表彰</p>	<p>ア 県表彰の実施 地域安全活動、少年の健全育成活動、風俗環境浄化活動等に功労があった個人及び団体に対する県防犯協会長・県警察本部長の連名表彰を、県民大会の席上において行った。</p> <p>イ 全防連、九防連表彰の上申と表彰 顕著な功労が認められた個人・団体を、全防連及び九防連に対して表彰上申を行うとともに、受賞した個人・団体を県民大会の席上において表彰(伝達)した。</p> <p>優秀作品の表彰と入選作品集の作成・配付 全国地域安全運動の実施に関して応募された作品について、当協会の審査基準に基づき審査し、優秀作品については表彰するとともに、地域安全・暴力追放県民大会会場において掲示した。 また、優秀作品による「入選作品集」を編さんし、応募者や応募学校等に配付した。</p>
5	<p>(1) 自主防犯パトロール活動の促進</p> <p>防犯団体等が行う防犯活動に対する協力支援</p>	<p>ア 防犯ボランティア団体への支援 地域防犯ボランティア団体(229団体、約20,600人)による活動の活性化を図るため、防犯グッズを配付する等の支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (ワイヤー錠 4,000個) ・ (二セ電話詐欺被害防止チラシ 10,000枚) ・ (施錠促進を図る等のためのチラシ 10,000枚) ・ (二セ電話詐欺被害防止ポップ入マスク 8,000枚) <p>イ 青色パトロール隊への支援 青色パトロール隊(58団体、約9,300人、211車両)が行う子ども見守り活動等の活性化を図るため、青色回転灯パトロール車を無償貸与するなどの支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 青色回転灯付パトロール車 平成21年度(小城市) 令和元年度(小城市) 令和2年度(佐賀市) 令和3年度(佐賀市) 令和4年度(基山町) <p>ウ その他の支援 自治会や町内会などの活動範囲において、青少年の健全育成や子どもの安全確保などの活動を行っている防犯ボランティア団体による活動の活性化を図るため、広報紙による情報提供、地区防を通じての広報啓発用物品等を配付するなどの支援を行</p>

	<p>(2) 地区防が行う地域安全活動に対する支援</p>	<p>った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (ワイヤー錠 4,000 個) ・ (施錠促進を図る等のためのチラシ 10,000 枚) ・ (ニセ電話詐欺被害防止チラシ 10,000 枚) ・ (ニセ電話詐欺被害防止ポップ入マスク 8,000 枚) <p>ア 地区防に対する支援</p> <p>地区防が行う窃盗やニセ電話詐欺の被害防止活動、及び各種防犯活動に係る防犯グッズ等を配付するなどの支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 蛍光クラックボール (2 個入) 30 箱 ・ (スキルアップ研修会DVD) 24 枚 ・ (ワイヤー錠 4,000 個) ・ (ニセ電話詐欺被害防止チラシ 10,000 枚) ・ (施錠促進を図る等のためのチラシ 10,000 枚) ・ (「シン・ウルトラマン」タイアップポスター400 枚) ・ (ニセ電話詐欺被害防止ポップ入マスク 8,000 枚) ・ (特殊詐欺被害防止啓発冊子「特殊詐欺犯罪被害防止決まり手 10」 2,000 部) ・ (「GHOSTBOOKおばけずかん」タイアップリーフレット 1,000 部) ・ (最新 サイバー犯罪撃退BOOK 2,500 部) <p>イ 防犯カメラの無償貸与</p> <p>小城地区を対象とした防犯カメラモデル地区事業で使用した防犯カメラについては、継続して小城地区防犯協会に無償貸与している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯カメラの無償貸与 令和元年度 (小城市) 3 台
	<p>(3) 防犯ボランティア支援センターの業務</p>	<p>防犯ボランティア支援センターの運用要領に基づき以下の業務を推進する。</p> <p>ア 防犯ボランティア団体の設立のための助言及び指導</p> <p>防犯ボランティア団体の設立のための助言及び指導を求められた場合、警察本部等の関係機関と連携を図った上で</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 所轄署との連携のあり方 ○ 規約や要綱の策定 ○ 防犯パトロール等に必要な資機材 <p>等についての助言及び指導を行った。</p> <p>イ 防犯ボランティア活動に関する情報提供、助言及び指導</p> <p>先進的な防犯ボランティアの活動事例、効果的な防犯資機材に関する情報提供を行うとともに、防犯パトロールの方法、着眼点等について助言及び指導を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙「防犯佐賀」による情報提供

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 「月刊安全な街に」による情報提供 ・ ながら防犯活動推奨DVDによる情報提供 <p>ウ 防犯ボランティア研修会等の開催 防犯ボランティアによる活動の活性化を図るため、次の研修会を開催した。</p> <p>(7) 防犯ボランティアスキルアップ研修会 本研修会については、令和4年7月5日、千代田ハンギ一ホールにおいて開催予定であったが、台風接近のため、急遽開催を中止とした。 その代替策として、同研修会で講演を予定していた講師の講話内容をDVD化して、地域における研修会等の資料として活用できるように、地区防犯協会等に配付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スキルアップ研修会DVD（地域と保護者が学ぶ 子どもの安全のあり方 24枚 <p>(4) ながら防犯研修会 佐賀県及び県警察との共催による「ながら防犯研修会」を開催した。 なお、新型コロナウイルス感染防止のため、参加人員を縮小して開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 開催月日 2月4日 ○ 開催場所 バルーンミュージアム 大会議室 ○ 参加団体 15団体、約40人 ○ 講話 演題 「パトランで目指す防犯まちづくり」 講師 パトラン SAGA 代表 吉富 敦思氏 <p>エ 防犯ボランティア活動のための装備品、資機材等の貸与及び配布</p> <p>オ その他、防犯ボランティア団体の活性化等に資する支援</p>
--	--	---

第2 収益事業

事業	事業項目	推進内容
1 不正遊技機発見のための台検査	遊技場営業の適正化推進と広報啓発	<p>ア 不正遊技機発見のための台検査（立会検査）事業 県遊技業協同組合と連携した上で、パチンコ営業店を巡回して不正遊技機発見のための台検査（立会検査）を実施することにより、業者の自主的な営業の適正化・健全化を支援した。 実施回数 14回 実施店舗数 51店舗</p> <p>イ 青少年の非行防止等の広報啓発活動 パチンコ営業店の協力を得て、青少年の非行防止等に関するポスターを掲示するなどの広報啓発活動を実施した。</p> <p>ウ 巡回調査活動時における広報啓発活動 巡回調査活動等において、パチンコ店駐車場での幼児の車内放置及びパチンコ店内における窃盗（置き引き）事件の未然防止に関する広報啓発活動を実施した。</p>
2 駐車場管理運営事業等	<p>(1) 駐車場管理運営事業</p> <p>(2) 古物営業の許可標識等及び防犯グッズの斡旋</p>	<p>駐車場管理運営事業 平成22年6月28日付で財団法人佐賀県警察協会から寄付を受けた不動産（土地）による駐車場管理運営事業を継続して実施した。（令和5年3月末現在契約車両 22台）</p> <p>ア 古物営業の許可標識等の斡旋 古物営業者に対して古物営業法に定める佐賀県公安委員会許可標識、古物商行商従事者証を斡旋・発行するなどして、古物営業の適正化を支援した。 ・ 古物許可標識 178枚</p> <p>イ 防犯グッズ等の斡旋 各種犯罪や事故の未然防止のため、全防連が推奨する防犯ブザー等の優良防犯グッズを斡旋することにより、その普及を図った。 ・ 防犯ブザー 1個 ・ 警察官立寄所プレート 20枚 ・ 警察官立寄所ステッカー 186枚 ・ 防犯ビデオ設置店ステッカー 6枚 ・ 防犯腕章 236個</p>

第3 主な行事及び会議

1 理事会・評議員会開催状況

会議名称	開催年月日	主な決議事項
第1回理事会	令和4年5月25日	<p>【決議事項】</p> <p>第1号議案 令和3年度事業報告</p> <p>第2号議案 令和3年度収支決算 ～ 監査報告 ～</p> <p>第3号議案 令和4年度定時評議員会の招集</p> <p>第4号議案 参与の選任及び解任</p> <p>第5号議案 公益財団法人佐賀県防犯協会諸規程集第4章職員の就業及び給与等に関する規程の一部改正</p> <p>【報告事項】</p> <p>第1号報告 理事の辞任に伴う後任理事の補欠選任決議（案）について</p> <p>第2号報告 令和3年度及び4年度の会長、副会長及び専務理事の職執行状況について</p>
定時評議員会	令和4年6月20日	<p>【決議事項】</p> <p>第1号議案 令和3年度収支決算 ～ 監査報告 ～</p> <p>第2号議案 理事の辞任に伴う後任理事の補欠選任決議</p> <p>第3号議案 評議員の辞任に伴う後任評議員の補欠選任決議</p> <p>【報告事項】</p> <p>第1号報告 令和3年度事業報告について</p> <p>第2号報告 公益財団法人佐賀県防犯協会諸規程集第4章職員の就業及び給与等に関する規程の一部改正について</p>
第2回理事会	令和5年2月21日	<p>【決議事項】</p> <p>第1号議案 令和5年度事業計画</p> <p>第2号議案 令和5年度地区分担金</p> <p>第3号議案 令和5年収支予算</p> <p>第4号議案 公益財団法人佐賀県防犯協会表彰規程の一部改正</p>

		<p>【報告事項】</p> <p>第1号報告 公益法人法に基づく県による立入 検査の結果等について</p> <p>第2号報告 令和4年度会長、副会長及び専務 理事の職務執行状況について</p> <p>第3号報告 協会事務局の体制変更について</p>
--	--	--

2 主な会議等

行 事 名 等	開催の年月日、場所、出席者等		
○ 令和4年度九州防犯協会連 絡協議会総会	令和4年7月1日	長崎市	専務理事
○ 都道府県防犯協会専務理 事・事務局長会議、風俗環境 浄化事業運営管理者研修会	令和4年7月21日	東京都	専務理事
○ 令和4年地域安全・暴力追 放県民大会	令和4年10月6日	佐賀市文化会館	会長、副会長等
○ 九州管区内各県防犯協会専 務理事会議	令和4年10月27日	鹿児島市	専務理事
○ その他	県警察、関係機関・団体が主催する会議等に出席した。		